

各部(局)の平成29年度当初予算概要

- ・政策財務部……………P1
- ・危機管理部……………P2
- ・総務部……………P3
- ・市民部……………P4
- ・スポーツ文化振興部・P5
- ・環境部……………P6
- ・健康福祉部……………P7
- ・商工観光部……………P8
- ・農林水産部……………P9
- ・ボートレース事業部
 (競艇事業部) ……P10
- ・都市計画部……………P11
- ・建設部……………P12
- ・水道局……………P13
- ・下水道局……………P14
- ・消防本部……………P15
- ・会計管理室……………P16
- ・三重短期大学……………P17
- ・議会事務局……………P18
- ・教育委員会事務局……………P19
- ・選挙管理委員会事務局P20
- ・監査事務局……………P21
- ・農業委員会事務局……………P22

※各部(局)の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しているため、記載内容は統一しておりません。
※予算総額欄記載数値は一般会計と特別会計間の繰入・繰出を加味していません。

政策財務部 平成29年度当初予算の概要

予算総額

13,297,946千円

前年度比

△433,058千円

課名	事業内容	平成29年度当初予算額
秘書課	市長、副市長の業務日程の連絡調整・随行等	7,950 千円
政策課	総合計画後期基本計画の進行管理、次期総合計画策定、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進等	20,070 千円
東京事務所	首都圏における情報発信事業等	10,669 千円
広報課	市政の情報発信、シティプロモーション等	116,871 千円
財政課	予算編成及び予算執行の指導統制、ふるさと津かがやき寄附関係業務等	332,399 千円
	公債費、予備費	9,987,500 千円
市民税課・資産税課・収税課・特別滞納整理推進室	個人・法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、固定資産税及び都市計画税等の賦課、市税の収納、整理、督促及び滞納整理、公租公課における困難債権の滞納処分等の徴収業務等	1,309,425 千円
財産管理課	市有財産の総括管理並びに有効活用に関わる企画及び総合調整等	1,489,407 千円
検査課	本市が行う建設工事の検査の実施、設計積算システムの管理及び運用等	23,150 千円
芸濃総合支所地域振興課	椋本財産区関係業務(椋本財産区特別会計)	505 千円
合 計		13,297,946 千円

主な事業

庁舎等の整備と維持管理 (財産管理課・各総合支所)

庁舎等の適正な維持管理を行うとともに、市有財産の有効活用を図ります。

○旧美杉庁舎及び旧美杉総合開発センター

跡地整備事業

157,994千円

○公共建築物建築設備等定期検査業務委託

89,662千円

○サンヒルズ安濃屋上等防水改修工事

59,418千円

○サンデルタ香良洲外装改修工事

44,263千円

○公用車更新事業

5,988千円



サンヒルズ安濃



サンデルタ香良洲

全国への津市の魅力発信 (広報課・東京事務所)

「三重テラス」におけるつデイの開催をはじめ、まつりやイベント、多様な情報発信ツールを活用し、津市の魅力を全国に情報発信します。



つデイの開催
(「三重テラス」(東京))

○情報発信事業(つデイ開催) 2,109千円

○東京シティプロモーション事業 330千円

○ホームページ情報発信事業 5,508千円

○行政情報番組制作放送事業 8,360千円

○情報発信番組制作放送事業 9,805千円

次期総合計画の策定 (政策課)

津市総合計画の計画期間が平成29年度で終了することから、平成30年度以降のまちづくりの指針となる次期津市総合計画を策定します。

○総合計画策定事業 9,670千円



持続し、発展し続ける
津市を目指して 1

危機管理部 平成29年度当初予算の概要

予算総額

286,971千円

前年度比

66,402千円

【防災対策事業】(184,501千円)

終わりなき防災施策の強化を目指し、防災対策を推進します。

■(仮称)津南防災コミュニティセンター整備(84,601千円)

・平時はコミュニティセンターとして、有事の際は指定避難所及び防災拠点施設となる防災コミュニティセンターの造成工事・建築設計を平成31年4月の供用開始に向けて行います。

■戸別受信装置貸与(20,364千円)

・災害情報が届かない避難行動要支援者などの方々に、的確な避難行動につなげていくことを目的にFM放送を利用した戸別受信装置(緊急告知ラジオ)の貸与を行います。

■地域防災力強化推進補助金(18,000千円)

・自治会及び自主防災会を対象に、資機材整備(ハード面)及び避難計画等(ソフト面)に要する費用に対して引き続き補助金を交付します。

■ハザードマップ等作成(9,900千円)

・土砂災害ハザードマップ作成

土砂災害警戒区域指定が行われる予定の美杉地域の太郎生・下之川及び白山地域の元取・家城・八ツ山・川口・倭地区の土砂災害ハザードマップ作成を行い、対象地区に配布します。

・洪水ハザードマップ作成

雲出川(直轄区間)の浸水想定区域の見直しに伴い、洪水ハザードマップの作成を行い、対象地区に配布します。また、県による安濃川・岩田川流域、相川流域の浸水想定区域の見直しに伴うハザードマップのデータ作成を行います。

■家具等転倒防止対策事業

■耐震シェルター等設置事業補助金

■特設公衆電話設置事業

【地域防災情報通信システム管理運営事業】

(101,852千円)

災害時において、緊急情報等を確実に伝達するための同報系及び電話等の通信手段が断たれた場合に拠点間での通信体制を確保するための移動系防災行政無線を適正に管理します。

■同報系防災行政無線管理運営

■移動系防災行政無線管理運営

【危機管理事業】(618千円)

危機事象や新型インフルエンザ等対策に対処するための体制整備等を行います。



緊急告知ラジオ(例)



地域防災情報通信システム

総務部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 5,664,434千円
前年度比 △121,666千円

主要な事業

事業総額(人件費除く) 1,616,413千円

行政経営計画の着実な推進

これまでの行財政改革の取組による成果等を礎に、更なる高みを目指す真に自立した行政経営の確立を図るため、選択と集中の視点の下、経営資源の効果的活用等により、市民の幸せの実現を目指す「創出による経営」の実現に向け、津市行政経営計画の理念に基づく各種施策の着実な推進に取り組みます。



- 行政経営計画の着実な推進を支える組織・職員力の向上に向けた各種セミナーの開催等 1,610千円

基幹統計調査の実施

- 工業統計調査 1,389千円
我が国における工業の実態を明らかにするため、製造事業所の生産活動などについて調査を実施します。
- 就業構造基本調査 5,667千円
国民の就業及び不就業の状態を明らかにするため、世帯の就業状況などについて調査を実施します。
- 住宅・土地統計調査に係る調査区設定 1,070千円
平成30年住宅・土地統計調査の実施に当たり、各地域の現地調査等を行い、調査区域を設定します。

情報基盤の整備

三重県と県内市町が協力して自治体情報セキュリティクラウドを構築し、高度な情報セキュリティ対策を講じます。

自治体セキュリティクラウド



- 三重県セキュリティクラウド利用負担金 4,614千円

更なる進化と高みを目指す職員研修の推進

市民の多様な期待や要望等に柔軟に対応し、実現につなげる意識と能力を備えた職員の育成に取り組みます。

- 階層別、実務及び職務実践研修 2,935千円
- 派遣研修 17,931千円 など



市民部 平成29年度当初予算の概要

予算総額

2,361,579千円

前年度比

185,727千円

即答・即応し実現する市役所づくり 659,075千円

市民のまちづくりに係る思いや要望を、迅速かつ着実に施策へ反映できるよう、対話と連携を進めるとともに自治会や市民活動団体への支援を通じ、課題解決に向けて取り組めます。

自治会活動の推進 262,660千円

- 自治会活動等に対する支援
- 地域活動の拠点となる自治会集会所の建築等に対する支援
- 地域コミュニティ内の広報を促進するための自治会掲示板設置に対する支援

市民活動の推進 106,634千円

- 津市市民活動センターの管理運営による市民活動団体等への支援
- 公益的な活動に自主的に取り組む自治会や市民活動団体、これから市民活動団体をつくらうとしている団体等への支援

積極的対話の推進 7,063千円

- 対話と連携のまちづくりを進めるための地域懇談会の開催
- 市民の意見・要望等管理システムの運用、各種相談の実施

地域に寄り添った総合支所づくり 194,850千円

- 地域インフラ維持・補修事業の実施
- 地域における話題や情報の共有、地域の魅力発信

出張所の管理運営等 87,868千円

- 倭出張所の移転・新築、出張所の管理運営経費



掲示板設置等補助金活用事例

犯罪のない安全・安心なまちづくり 110,002千円

自治会の防犯灯設置費への補助をはじめ、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進します。

自治会の防犯灯設置費への補助

- 自治会防犯灯約4,000基分の補助を行い、LED防犯灯への取替・新設を支援

集落間防犯灯の設置

防犯協会、暴力追放津市民会議と連携した防犯活動、暴力追放運動の推進

消費生活における相談と啓発



地域の防犯力を高める防犯灯

人権施策の推進

161,435千円

人権の啓発、平和事業の推進 12,850千円

男女共同参画の推進 6,731千円

隣保館運営事業、

地域調整事業の推進 141,854千円



平和を考える市民のつどい

コミュニティ施設の管理運営 302,088千円

市民活動の拠点となる コミュニティ施設の管理運営

- (仮称)豊が丘会館別館整備事業
- 会館、市民センター維持管理事業



南が丘会館(別棟)



高茶屋市民センター

個性を輝かせる地域振興 136,848千円

地域かがやきプログラム 事業の実施

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくりを行います。



Geino X'mas事業

国際・国内交流の推進 18,450千円

姉妹友好都市・国内都市間 交流事業の実施

- 津市、上富良野町友好都市提携20周年記念事業
- 日本三津交流会議設立30周年記念事業(南さつ市、福岡市)

多文化共生の推進

- (仮称)外国人集住都市会議津会議
- 外国人住民向け生活相談の実施

交通安全対策の推進 45,476千円

交通安全意識の高揚を図る ための交通安全教室の開催

駅周辺などの良好な交通安全 環境を確保するための放 置自転車対策の実施



小学校での交通安全教室

斎場・火葬場の管理運営 268,734千円

斎場業務管理運営事業の 実施

いつくしみの杜などにおいて、より良いサービスの提供と適正な管理運営を行います。



いつくしみの杜

スポーツ文化振興部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 7,317,548千円
前年度比 Δ190,657千円

○産業・スポーツセンター事業（6,149,426千円）

平成29年10月1日の施設供用開始を目指し事業を推進しており、本体建設工事を進めるほか、施設運営に必要な備品の調達等を行います。

また、指定管理者と連携し、施設のPRを行うとともに各種スポーツ大会、イベント及び産業展示等の開催に向け、誘致活動を進めます。

さらに、指定管理者によるサオリーナ及び三重武道館の開館に向けた準備業務及び供用開始後の施設の効果的・効率的な管理運営の推進を図ります。

【主な事業】

- 産業・スポーツセンター整備事業 6,048,480千円
- 産業・スポーツセンター誘致・PR事業 8,039千円
- 産業・スポーツセンター維持管理事業 92,907千円



○スポーツ振興事業（120,079千円）

スポーツ団体等の活性化、スポーツ競技力の向上への取組やスポーツ大会等の開催などによりスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るとともに、全国高等学校総合体育大会、第76回国民体育大会・第21回全国障害者スポーツ大会の開催を見据えた準備事業を行います。

【主な事業】

- スポーツ団体等活性化事業 36,225千円
- スポーツ競技力向上事業 34,923千円
- スポーツ大会等開催事業 21,551千円
- 国民体育大会等準備事業 9,588千円



○運動施設管理運営・整備事業（477,129千円）

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場として適正な管理運営と整備を行うとともに、安全・快適に使用できる環境を整備するため、老朽化した施設の計画的な施設修繕を図ります。

【主な事業】

- 津市運動施設（津地域）指定管理料 74,249千円
- 久居体育館改修工事 124,071千円
- 一志体育館照明設備等改修工事 28,915千円
- 津市民プール跡地整備事業 21,464千円
- 運動施設修繕料 27,788千円

○文化振興事業（26,223千円）

市民が気軽に文化・芸術に触れたり発表したりする場の提供、歴史的資源の活用や、積極的な情報発信などにより文化振興を図ります。

【主な事業】

- 津市美術展覧会 3,845千円
- 市民文化祭 2,037千円
- 文化振興推進事業 1,367千円
- 市民薪能・霧山薪能 3,824千円
- 文化振興基金事業 5,236千円



○ホール整備事業（432,331千円）

（仮称）久居ホールについては、駐車場用地の取得、管理運営計画の策定など、開館に向けた取組を行います。

また、既存ホールについては、長寿命化に向けた取組を行います。

【主な事業】

- 管理運営計画策定等支援業務委託料（（仮称）久居ホール） 12,420千円
- 用地取得・補償費（（仮称）久居ホール） 403,831千円
- 基本調査・設計業務委託料（津リージョンプラザ・白山総合文化センター） 10,384千円

○文化ホール管理運営事業（112,360千円）

住民の教育、文化等の向上並びに健康及び福祉の増進を図る場の提供を目的とした津リージョンプラザの維持・管理や貸館事業を行います。

【主な事業】

- 津リージョンプラザ管理運営事業 112,360千円

環境部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 6,662,326千円
前年度比 Δ259,009千円

ごみの発生抑制・適正処理

●ごみ減量対策 198,431千円

- ・3Rの推進
- ・再生資源の利用拡大
- ・不法投棄対策
- ・くるりんフード、くるりんペーパー事業
- ・環境学習センターの運営
- ・エコ・ステーションの推進



香良洲エコ・ステーション
(平成29年度リニューアルオープン)

●家庭ごみの収集 1,791,930千円

- ・一般家庭ごみの収集運搬業務
- ・ごみ一時集積所設置等の推進



環境学習センター

●ごみ処理施設及びし尿処理施設の管理運営 2,932,249千円

津市の一体的なごみ処理の適正化を図るため、リサイクルセンターと一般廃棄物最終処分場のほか、ごみ焼却処理施設及び、し尿処理施設の管理運営を行います。



リサイクルセンター



一般廃棄物最終処分場

●白銀環境清掃センター跡地等整備 133,375千円

白銀環境清掃センター閉鎖に伴う施設解体と、跡地の開放に向けた公園整備を行うとともに、早期安定化対策を引き続き行います。

人と自然のつながり、環境活動の促進

●環境総務事務事業 9,669千円

- ・次期環境基本計画の作成
- ・環境フェスタの開催
- ・山と川と海をつなぐネットワークづくり



環境フェスタ



地引網体験

●環境保全 18,185千円

- ・環境学習行事の実施
- ・空き地、空き家に係る相談受付業務
- ・環境調査の実施
- ・公害防止対策の推進

持続可能なエネルギー社会に向けて

●新エネルギーの利用促進 16,835千円

- ・再生可能エネルギー省エネルギーの推進
- ・新エネルギー学習会の実施



太陽光発電システム

命を守ります

○健康づくりの推進 (19億9,493万7千円)

- ・予防衛生事業(予防接種委託料など)
- ・母子保健事業(妊婦・乳児健康診査委託料など)
- ・健康診査事業(健康診査・がん検診等委託料など)
- ・健康づくり事業(健康教育・健康相談など)

【主な新規・継続事業】

- ・産後ケア事業
- ・がん検診の推進
- ・中央保健センター改修工事



○地域医療の推進 (3億8,979万2千円)

- ・救急医療事業
(一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料など)
- ・応急診療所管理運営事業
- ・白山・美杉地域等に係る地域医療推進事業

心をつなぎます

○高齢者福祉の充実 (8億8,615万5千円)

- ・高齢福祉推進事業(緊急通報装置事業委託料など)
- ・地域ケア推進事業(老人福祉センター運営委託料など)
- ・老人ホーム措置事業(老人ホーム措置費など)

【主な新規・継続事業】

- ・高齢者外出支援事業

○介護保険事業の充実 (276億6,142万7千円)

- ・介護保険給付事業

【主な新規・継続事業】

- ・一般介護予防事業
- ・認知症総合支援事業
- ・地域包括支援センター運営事業
- ・介護予防・日常支援サービス事業
- ・在宅医療・介護連携推進事業



○障がい者(児)福祉の充実 (61億3,134万2千円)

- ・障害者福祉事業
(特別障害者手当、障害児通所支援事業費など)
- ・障害者総合支援法関係事業
(介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など)

【主な新規・継続事業】

- ・強度行動障がい者等特別支援事業

○低所得者福祉の充実 (54億5,592万5千円)

- ・生活保護費支給事業
- ・生活困窮者自立支援法関係事業



くらしを創ります

○子育て・子育て支援の推進 (116億6,954万6千円)

- ・児童母子福祉事業
- ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業(児童福祉会館運営費など)
- ・保育所施設整備事業(民間保育所の増改築など)
- ・子どものための教育・保育給付事業(保育所等運営負担金など)
- ・子ども・子育て支援事業(子ども・子育て会議の運営など)
- ・児童館運営事業など

【主な新規・継続事業】

- ・民間保育所・児童福祉施設整備の補助
- ・児童発達支援センター「つうぽっぽ」の管理運営
- ・子ども・子育て支援事業の推進
- ・げいのう わんぱくの管理運営
- ・一人親家庭への各種支援
- ・公立幼保連携型認定こども園施設整備



○公的医療保険の運営及び福祉医療費の助成 (410億6,224万5千円)

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計
- ・各種福祉医療費の助成

【主な新規・継続事業】

- ・健(検)診、保健指導事業の推進



商工観光部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 1,724,920千円
前年度比 134,591千円

商工費 1,176,963千円

○ビジネスサポート事業 83,725千円

平成29年4月に(仮称)津市ビジネスサポートセンターを開設し、企業誘致、企業支援及び創業支援をワンストップで継ぎ目なく総合的にサポートします。

- ・企業誘致活動
- ・ビジネスマッチング支援
- ・販路拡大支援
- ・人材育成支援
- ・創業支援



ビジネスマッチングの様子

○商業振興事業 81,967千円

- ・商店街にぎわい創出事業
- ・商店街魅力発信事業
- ・商店街等活性化推進事業
- ・地場産業振興事業
- ・UIJターン促進事業



大学生によるカフェの運営



物産まつりで賑わう大門商店街

○企業立地奨励金事業 216,872千円

- ・企業立地奨励金交付



中勢北部サイエンスシティ

○観光振興事業 110,027千円

- ・津まつり
- ・津花火大会



津花火大会



津まつりでの唐人踊り

○観光施設維持管理事業 249,782千円

- ・各観光施設維持管理
- ・榊原自然の森温泉保養館維持管理
- ・錫杖湖水荘維持管理
- ・レークサイド君ヶ野維持管理
- ・道の駅美杉維持管理



労働費 58,617千円

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

駐車場事業会計 489,340千円

- ・市営駐車場(アスト、フェニックス通り、お城東、ポルタひさい駐車場)の管理・運営

農林水産部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 2,493,333千円
(農業共済事業会計含む)
前年度比 Δ19,678千円

農業の振興(1,870,660千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

- ・人・農地問題の解決(人・農地プラン) 38,950千円
- ・集落営農の促進 19,700千円
- ・経営体の育成支援 3,373千円
- ・経営所得安定対策の推進 105,364千円
- ・新規農業ビジネスチャレンジの支援 2,429千円
- ・一次産業担い手供給プロジェクト 1,190千円
- ・認定農業者の経営改善支援 4,909千円
- ・農林水産物の利用促進 1,400千円
- ・農業共済事業会計 483,004千円

●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を促進

- ・土地改良事業の推進 261,060千円
- ・農業用施設維持管理の促進 29,119千円

林業の振興(280,035千円)

●林業経営の強化

森林資源の利用拡大と安定供給体制の確立による持続可能な林業経営の促進

- ・強い森林づくりの促進 39,906千円
- ・みえ森と緑の県民税市町交付金事業 36,680千円
- ・木材振興対策への支援 400千円

●森林環境と生産基盤の整備

森林の持つ公益的機能の発揮と林業生産基盤の整備を推進

- ・森林環境の創造 5,813千円
- ・森林病虫害の防除 1,478千円
- ・林道の整備と維持管理 84,312千円



●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

- ・多面的機能への支払 189,882千円
- ・環境保全型農業への直接支払 6,593千円
- ・中山間地域等への直接支払 37,531千円
- ・農用地流動化の促進 9,500千円
- ・要活用農地の復元 200千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

- ・個体数の調整等の有害鳥獣対策 113,283千円
(全ての農地を獣害から守る取組の推進 22,834千円)
(地域に寄り添った獣害対策の推進 2,831千円)



●畜産業の振興

安定的な畜産業を振興

- ・松阪食肉公社への支援等 6,266千円
- ・特産松阪牛肥育農家への支援 1,680千円

水産業の振興(342,638千円)

●経営基盤の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗養殖放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

- ・水産物消費拡大への支援 500千円
- ・稚貝等種苗放流への支援 7,000千円



●漁業基盤の整備

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

- ・漁港施設の維持管理の推進 13,454千円
- ・漁港施設の整備促進 291,500千円

ボートレース事業部 (競艇事業部) 平成29年度当初予算の概要

予算総額(支出) 29,035,634千円
前年度比 Δ23,091,338千円

モーターボート競走事業は、これまで官庁会計方式により経理をしていましたが、経営状況をよりわかりやすくするため、公営企業会計に移行するとともに、ボートレース事業部としてスタートします。

他場開催レースの受託発売の予算計上方法が変更となることなどにより、予算総額は約230億円減少となります。

【業務の予定量】

・年間開催日数	192日
・年間舟券発売金	26,205,000千円
・1日平均舟券発売金	136,484千円
・年間場間場外受託発売金	12,416,800千円

●収益的収入及び支出(3条予算)

自場開催レースに係る舟券発売金などの収入と自場開催レースの舟券発売に要する諸費用などの支出

収入 モーターボート競走事業収益	28,513,733千円
支出 モーターボート競走事業費用	28,476,326千円

●資本的収入及び支出(4条予算)

企業債、リース債務の償還金などの支出

収入 資本的収入	0千円
支出 資本的支出	559,308千円

★売上の向上

グレードレースの開催

2年連続となるプレミアムGⅠレースとして「マスタースチャンピオン」を4月に開催します。(209,578千円)

また、5月にGⅢ「三交マキシークップ」、9月にGⅢ「津オールレディース」、10月にはGⅠ「開設65周年記念つつじ賞王座決定戦」と、**グレードレースを1年を通じて開催**します。(173,590千円)

実況放送の充実(19,126千円)

電話投票や場外発売場で映像を見て舟券を購入しているファンに対し、予想に役立つ情報を提供することで、「ボートレース津」の舟券の購買意欲を高め、売上の向上を図ります。

ホームページの充実(1,761千円)

全国的に電話投票の売上が増加する傾向の中、「見やすさ」「便利さ」「予想しやすさ」に配慮したホームページに充実することにより、電話投票の売上の更なる向上を図ります。



★経営基盤の強化

外向発売所、場外発売場における収益の確保

外向発売所「津インクル」、場外発売場「ミニポートピア名張」に加え、新たに岐阜県にオープンする場外発売場「ボートレースチケットショップ養老」により新たなファンの獲得を図り、収益の確保を目指します。



売上目標21,000千円/日 売上目標7,000千円/日 売上目標5,000千円/日

場外発売場での委託発売の促進

売上比率の高まっている場外発売場での委託発売について、大規模な場外発売場でイベント等を積極的に実施することなどにより、「ボートレース津」の舟券の購買意欲を高め、一層の売上拡大を図ります。

★顧客満足度の向上

「多種多様なイベントの開催」(10,234千円)

様々な年齢・性別の方を対象としたイベントやキャラクターショーの開催により、話題性を高め、ボートレースへの親しみを深めてもらいます。

「ファミリールーム」の整備(4,946千円)

現在の「女性こどもルーム」を、幅広くご利用いただける「ファミリールーム」とし、定期的にイベントを開催することにより、ファミリー層の新たなファンの獲得を目指します。

オリジナルグッズの販売(1,107千円)

要望の多かったオリジナルグッズの販売を始めます。



「経営基盤の強化」・「売上の向上」・「顧客満足度の向上」の取組により、市財政への貢献を進めます。
平成29年度も一般会計へ1億円の繰出を継続します！

都市計画部 平成29年度当初予算の概要

予算総額
前年度比

2,331,622千円
△800,832千円

【一般会計】 943,433千円(一般職給除く)

●空家等対策関係事業 7,354千円

- 空家情報バンクの対象エリア拡大とホームページの刷新による空き家の情報発信、三重県外から市内へ移住する方が市内の空き家等を改修して住む場合にかかる工事費用等を補助する三重県空き家リノベーション事業の対象エリア拡大による空き家の利活用の促進



※空き家情報バンク及び三重県空き家リノベーション事業の対象エリアの拡大
↳美杉地域から市全域へ

- 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき認定した特に危険性の高い特定空家等の除却費用の補助制度創設による管理不全な空き家の除却推進

●名松線利活用関係事業 6,078千円



- 名松線利用促進ネットワークを活かしたおもてなし事業の展開による乗車促進
- 名松線伊勢奥津駅からの地域内移動手段としての無料臨時バス運行による交流人口の拡大

●交通政策関係事業 269,133千円

- マイナンバーカードと交通系カードの連携による高齢者の外出支援事業の一環として、コミュニティバスの高齢者運賃を無料化
- 産業・スポーツセンターのオープンに合わせた路線バスの乗り入れ
- 近鉄津駅でのホーム転落防止のための点字ブロック改良整備等を支援しバリアフリー化を推進



●その他の事業

土木管理事業 5,027千円、津なぎさまち管理運営事業 58,569千円、伊勢湾ヘリポート管理運営事業 1,860千円
都市計画関係事業 17,361千円、景観形成関係事業 6,264千円、建築指導関係事業 2,891千円、都市整備関係事業 1,632千円
耐震化促進事業 116,576千円、狭あい道路整備事業 17,956千円、緑化推進事業 7,716千円、市街地再開発事業 19,715千円 等

【土地区画整理事業特別会計】 966,467千円

津駅前北部土地区画整理事業(道路築造、公園整備、雨水管理設等工事、物件移転補償費 等) 693,639千円
土地区画整理推進事業 75千円、公債費(元金、利子) 190,300千円 等

建設部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 7,283,981千円
前年度比 419,437千円

市民生活の向上のために必要な整備を行います！

道路新設改良事業：2,575,269千円

- ・久居駅周辺地区都市再生整備事業
- ・上浜町大谷町第1号線道路改良事業（大谷踏切の拡幅） など



【久居駅東口の整備イメージ図】



【拡幅を行う大谷踏切】

都市公園整備事業及び各公園施設整備事業：208,570千円

- ・中勢グリーンパーク整備事業
- ・(仮称)香良洲高台防災公園整備事業
- ・公園施設長寿命化対策支援事業 など



【整備を進めている中勢グリーンパーク】



公営住宅の計画的な改修と適切な維持管理を行います！

住宅管理事業：181,346千円

- ・施設修繕、点検業務委託 など

住宅施設改修事業：90,005千円

- ・市営住宅外壁及び手摺改修工事 など



地域特性に応じた雨水排水対策を本格化します！

河川管理事業：12,841千円

- ・市内各所浸水対策測量調査設計業務委託
- ・農業用ため池洪水調整池転用利用検討業務委託 など



沿岸部での地籍調査を加速します！

地籍調査事業：77,604千円

- ・測量設計業務委託（香良洲地区約1.1km²） など



道路・河川・公園等の適切な維持管理を行います！

道路維持事業：1,680,935千円、橋りょう維持事業：157,853千円

- ・津興橋大規模更新事業（津興橋の架け替え）
- ・施設修繕（側溝修繕、道路陥没等）
- ・施設等維持管理業務委託（路面復旧、路肩の草刈、水路清掃等）
- ・道路維持工事（側溝、舗装修繕工事）

交通安全施設等整備事業及び維持事業：81,880千円

- ・施設修繕（道路反射鏡、照明灯修繕等）
- ・区画線設置委託・道路反射鏡等設置委託
- ・施設維持補修工事（幹線道路区画線更新）

河川維持事業：105,866千円

- ・施設修繕（護岸修繕等）
- ・施設等維持管理業務委託（しゅんせつ）

公園維持事業：233,577千円

- ・施設修繕（遊具、トイレ、照明等修繕）
- ・施設等維持管理業務委託（樹木剪定、草刈等）



【架け替えを行う津興橋】

水道局 平成29年度当初予算の概要

予算総額(支出)

12,656,538千円

前年度比

△574,242千円

平成29年度水道事業 当初予算

～安心・安全で安定した水道水の供給～

業務の予定量

- ★ 給水戸数 132,900 戸 (前年度比 2,400戸増)
- ★ 年間総配水量 4,021万6千³m (前年度比 21万8千³m増)

収益的収支(3条予算)

収入 7,748,663千円
支出 7,737,587千円

主な内容

- 【収入】 水道料金、長期前受金戻入、受託工事収益 など
- 【支出】 各施設、配水管などの施設維持管理費、県営水道からの受水費など

収入が支出を若干上回っていますが、収入の中には長期前受金戻入(補助金等により取得した償却資産の減価償却費見合い分)が約720,000千円含まれています。これは現金を伴わない収入であり、経営状況は引き続き厳しい状態にあります。

・年間総配水量については、節水機器の普及等により、一世帯あたりの使用量の減が見込まれるものの、平成29年度より美杉地区・白山地区の旧簡易水道が上水道に統合されることから、21万8千³mの増を見込んでいます。しかしながら、給水収益(水道事業収益の約80%)については、平成28年度比で約640万円の収入減を見込んでいます。

資本的収支(4条予算)

収入 2,710,661千円
支出 4,896,645千円

主な内容

- 老朽管更新 689,164千円
(白山町川口地内配水管布設工事など15件)
- 管網整備(効率的な配水系統の確立) 282,138千円
(河芸町浜田ほか2町地内配水管布設工事など3件)
- 浄水施設整備 237,134千円
(三雲浄水場配水ポンプ設備改修工事など3件)
- 災害対策(基幹管路、配水施設更新等) 2,195,209千円
- 第2次津市水道事業基本計画(平成30～39年度)の策定(策定期間:平成28～29年度) 14,397千円

諸施設の整備、拡充など建設改良事業に係る予算

・財源は、国庫補助金、企業債、一般会計出資金、減価償却等で蓄積した内部留保資金等を活用します。
・企業債については、世代間の公平の負担を考慮しつつ将来の償還金負担を軽減するため、できる限り借入の抑制に努めていきますが、老朽施設の更新などには、企業債を有効に活用していきます。

今後の投資事業

- 基幹管路の布設工事については、平成25年度から国庫補助事業により、計画的に取り組んでいます。

優先的に整備する耐震化路線

- ① 病院などの重要施設や応急給水拠点への供給ルート
- ② 基幹管路の導水管・送水管・配水本管など主要管路
- ③ 被害発生率の高い老朽管路

- 基幹管路布設工事(H29年度)
一身田大古管、一身田上津部田、片田田中町片田志袋町、戸木町、新家町地内ほかで実施予定
- 改修工事
三雲浄水場配水ポンプ
- 更新工事
白山三ヶ野配水池



平成29年度工業用水道事業 当初予算

業務の予定量

- ★ 給水戸数 1 戸 (前年度比 増減なし)
- ★ 年間総配水量 36万³m (前年度比 増減なし)

収益的収支(3条予算)

収入 23,457千円
支出 22,306千円

資本的収支(4条予算)

〔 予算計上なし 〕

安定給水のため施設の維持管理に努めます。

下水道局 平成29年度当初予算の概要

予算総額(支出) 25,385,445千円
前年度比 Δ709,090千円

下水道事業 16,986,043千円(支出)

平成30年度からの志登茂川浄化センター供用開始に向け、処理区域内の下水道整備をさらに進めていくとともに、対象地域の供用開始に向けた準備を進めていきます。

さらに下水道施設は耐震化が遅れており、老朽化も進んでいることから計画的な耐震化及び施設の更新を進めていきます。

●収益的収支(3条予算)

下水道施設の維持管理に係る費用とその費用を補うための収入
収入 10,889,125千円 下水道使用料、雨水処理負担金等
支出 8,798,335千円 終末処理場、下水道管渠等の維持管理費用等

●資本的収支(4条予算)

下水道施設の建設に係る費用とその財源
収入 4,592,292千円 国庫支出金、県支出金、企業債等
支出 8,187,708千円 ポンプ場、下水道管渠等の建設費用

○下水道の整備 1,603,200千円

処理区名	整備予定面積
志登茂川処理区	12.6ha
雲出川左岸処理区	12.2ha
松阪処理区	1.6ha
棕本処理区	1.6ha



志登茂川浄化センター(平成30年度供用開始)

○雨水排水施設の整備 749,940千円
大雨時の都市部の雨水排水対策としてポンプ場及び雨水管渠の整備と維持管理を実施していきます。



雨水管渠推進工事の様子

○下水道施設の耐震化 167,229千円



中央浄化センター

共同汚水処理施設事業 46,901千円

【平成29年度新規事業】

公共下水道の計画変更に伴い、下水道計画区域外となった団地の共同汚水処理施設を、市が帰属を受け、維持管理を行う共同汚水処理施設事業を実施します。

○団地の処理施設の維持管理 26,061千円
予算の財源 共同汚水処理施設事業使用料 17,668千円等

【平成29年度に市へ帰属される団地】

- ①殿舟団地
- ②ピュアタウン



殿舟団地汚水処理場



ピュアタウン汚水処理場

市営浄化槽事業 478,099千円

平成27年度より下水道計画区域外及び農業集落排水等の集合処理区域外において浄化槽の設置と維持管理を市で行う市営浄化槽事業を実施しています。

○浄化槽の維持管理 238,661千円
予算の財源 市営浄化槽使用料 66,080千円等

○浄化槽の設置整備 166,442千円
予算の財源 国庫支出金 49,519千円
市債 86,400千円等

農業集落排水事業 552,708千円

事業を持続的に継続していくため、農業集落排水処理施設使用料の効果的な徴収を行うとともに終末処理場等の適正な維持管理を行います。

○農業集落排水処理施設の維持管理 228,948千円
予算の財源 農業集落排水処理施設使用料 127,767千円等

一般会計 383,537千円 ※繰出金を除く

○浄化槽の設置推進(浄化槽設置整備事業補助金) 44,022千円

○団地の共同汚水処理施設の適切な管理を推進(共同汚水処理施設修繕工事補助金) 22,136千円

○排水機場の適正な管理 215,133千円

消防本部 平成29年度当初予算の概要

予算総額 3,924,147千円
前年度比 △67,846千円

12誘導心電図伝送システム更新事業

26,617千円

これまで、心電図などの傷病者情報については、救急車内への傷病者収容後でなければ病院へ伝送できませんでしたが、新伝送システムに更新することにより、救急現場からも伝送することが可能(送受信にモバイル端末を使用)となり、これまで以上に早期の医師による診断ができるようになります。



消防団員用新活動服購入事業

30,050千円

消防団員服制基準の改正等に基づき購入するものです。

- ・難燃素材を採用することによる現場活動での安全性の向上
- ・オレンジ色配色の増加による夜間活動時の視認性の向上
- ・人間工学に基づくデザインを採用することによる機能性の向上
- ・オールシーズン素材による快適性の向上



○主な事業概要

救急救助事業 64,480千円

- ・救急救命士養成の養成研修
- ・救急、救助活動に必要な資機材の購入



消防車両購入事業 90,294千円

- ・水槽付消防ポンプ自動車 1台
- ・高規格救急自動車 1台の購入



火災活動事業 20,635千円

- ・火災活動に必要な資機材の購入及び維持管理



消防水利整備事業 79,652千円

- ・耐震性防火水槽 4基の設置工事
- ・既設消火栓などの消防水利の維持管理



消防施設維持管理事業 129,414千円

- ・消防庁舎等の維持管理
- ・久居消防署南分署建替え整備に係る解体工事など



消防団車両購入事業 28,725千円

- ・小型動力ポンプ付積載車 3台の購入



会計管理室 平成29年度当初予算の概要

予算総額

19,505千円

前年度比

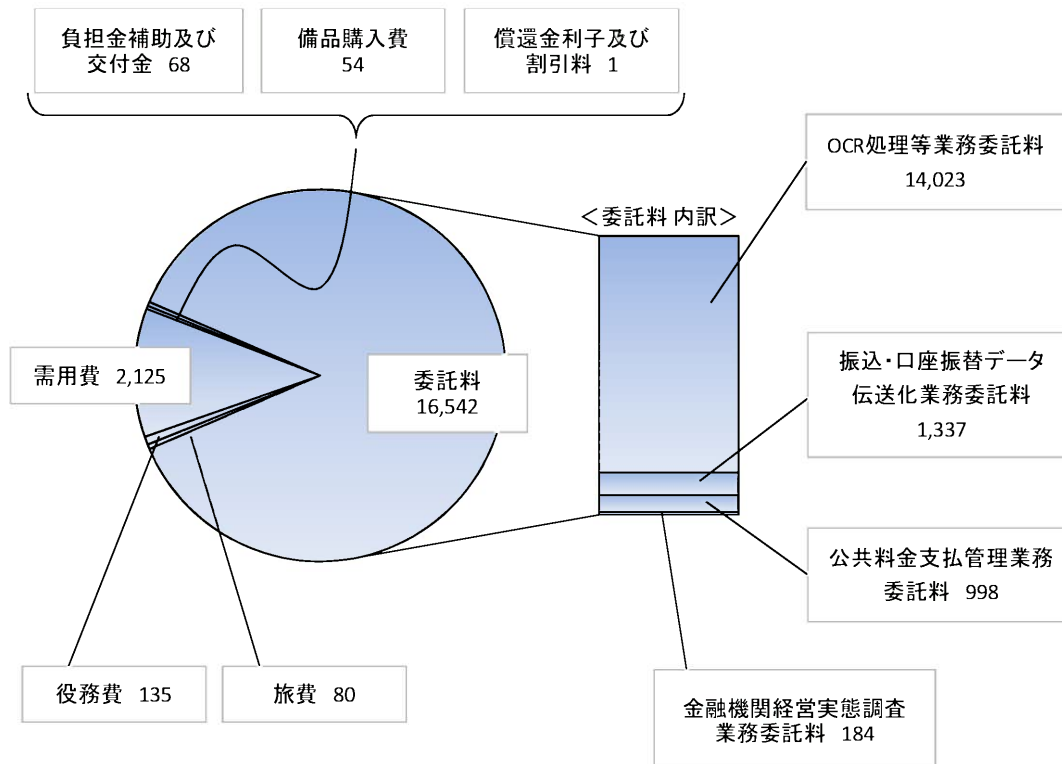
658千円

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。

※公債費は除きます

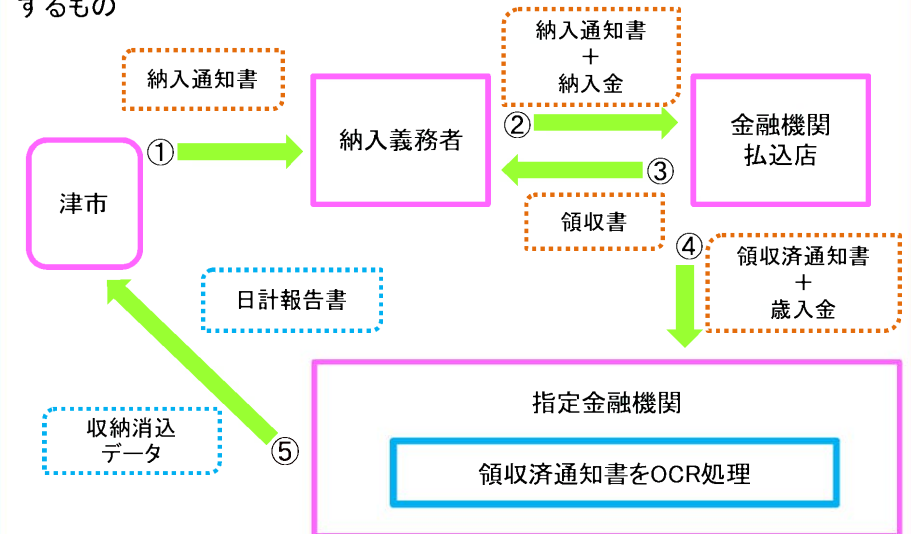
単位：千円



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの



《振込・口座振替データ交換伝送化業務》

指定金融機関へ送付する振込・口座振替データ及び受領する消込データを、通信回線を用いた方法で行うもの

《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手し、各公共料金を電力会社などに一括して口座振替を行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学 平成29年度当初予算の概要

予算総額	631,997千円
前年度比	57,777千円

三重短期大学は、市立の高等教育機関として、専門的な知識と教養を教授し優れた人材を社会に輩出するという使命のもと、平成29年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

3,938千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するため、引き続き、市民向け公開講座等を通じた教育研究成果の地域への還元に取り組めます。また、県内高等教育機関との連携を通じ、地域創生への取組みを推進します。さらに、市消防団学生機能別団を始めとする学生の地域活動への支援や、企業・高等学校等との連携を推進します。



就職支援対策事業

5,886千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つと言えます。専門的な知識を有する事業者就職支援事業を複数年委託することにより、効果的な就職指導を行い、就職率向上を通じ学生の満足度向上を目指します。

施設の充実

63,050千円

建築より48年が経過し、老朽化の進む本学施設ですが、安心・安全・快適な学生生活のため、計画的に学校施設を整備します。本年度は、渡り廊下の耐震化工事及び施設のバリアフリー化に取り組むとともに、施設の長寿命化に向けた取組みを推進します。



議会事務局 平成29年度当初予算の概要

予算総額 658,002千円
前年度比 11,875千円

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償 1,197千円
常任委員会などの議員行政視察旅費 6,360千円

市政に反映させる調査研究等に資する経費

政務活動費交付金 21,600千円



市民生活の向上を図るため、本会議等の議論を通じて、市民目線での政策決定、監視機能發揮により、市民の負託に的確にこたえていきます。

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じて国・県に働きかけを行い、課題解決に向けた取り組みを進める経費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催地議会協議会などへの旅費 1,636千円

各種議長会などの負担金 1,659千円

- 1 議員報酬等 556,175千円
- 2 議員活動事業 29,157千円
- 3 議会運営事業 69,375千円
- 4 議長会等関係事業 3,295千円

議会費総額
658,002千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事業をはじめ、議会運営全般に係る諸事業の経費

議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷 11,953千円
会議録検索システム委託料 2,093千円
会議録の反訳業務委託料 3,745千円
議会ホームページ維持管理業務委託料 783千円
映像関係機器等借上料 6,207千円
議場残時間表示等システム改修工事 29,300千円



議場残時間表示等システムを改修し、電子探検機能を加えた新たなシステムに

議会棟2階ロビー等改修工事 4,320千円

議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 556,175千円

教育委員会事務局 平成29年度当初予算の概要

予算総額 9,961,042千円
前年度比 127,786千円

「津市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」の3つの着眼点を踏まえた具体的な取組

着眼点1 教員が子どもたちと向き合う時間の確保

学力向上の推進

学力(総合型)向上推進事業等 442,656千円

子どもの学びの「充実支援」プラン

- ◆国際・スカイ交流事業
- ◆外国語指導助手指導力向上研修会
- ◆指導実践研究プロジェクト
- ◆学力向上プロジェクト 等



子どもの学びの「人的支援」プラン

- ◆臨時講師 (36人)
 - ◆特別支援教育支援員 (175人)
 - ◆学校図書館司書 (19人)
 - ◆外国語指導助手 (20人)
 - ◆英語教育推進指導員 (1人)
 - ◆教育相談員 (4人) 等
- ※津市の独自配置



子どもの学び「環境支援」プラン

- ◆読書ファイルの活用

着眼点2 組織的・機動的な学校経営

効率的・効果的な学校運営

統合型校務支援システム導入事業 13,428千円

着眼点3 まち全体で子どもたちを支援する教育環境の整備

学校施設の整備

小中学校大規模改造等 1,535,892千円

- ◆小学校普通教室のエアコン整備
- ◆計画的な施設整備 (大規模改造、トイレの洋式化等)



放課後児童クラブの運営支援等

◆放課後児童クラブ運営等補助事業 351,788千円

◆放課後児童クラブ施設整備事業
神戸(工事)・観音寺(設計)33,624千円

社会教育の充実・文化財の保存活用等

◆文化財保護活用事業
旧明村役場庁舎整備事業 95,936千円

◆公民館整備事業
一身田(設計)19,450千円

適正な委員会の運営・選挙管理事務

【主な事業】

○選挙管理委員会の運営 2,046千円
選挙管理委員会の開催等を行う。

○選挙人名簿の調製 6,531千円
選挙人名簿の調製（定時登録等）を行う。

○全国市区選挙管理委員会連合会等事業への参画 326千円
全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

政治や選挙への関心を高める啓発の取組

【主な事業】

○市民白バラ講演会の開催 693千円
明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。

○常時啓発の実施 264千円
津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、白バラクイズの登載（広報津）、街頭啓発等の諸事業を行う。

選挙の適正な管理執行

市議会議員選挙の管理執行
（平成30年2月4日任期満了）

【主な事業】

○投・開票事務 85,485千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票、選挙会等の事務を行う。

○選挙公営 94,663千円
選挙運動用自動車の使用の公営、ポスター作成の公営、通常葉書の交付、ポスター掲示場の設置、選挙公報の発行その他の選挙公営を行う。

○選挙時啓発 3,003千円
選挙期日、投票方法等の周知を行う。



監査事務局 平成29年度当初予算の概要

予算総額

84,984千円

前年度比

563千円

●特別職給 13,319千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費

●一般職給 65,415千円
職員の給料・職員手当等・共済費

●監査委員報酬 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬

●監査事務事業 874千円
監査等の実施に要する経費

監査

- ・定期監査
- ・行政監査
- ・随時監査（工事監査）
- ・財政援助団体等監査（財政援助団体、出資法人、指定管理者）
- ・住民監査請求監査

検査・審査

- ・例月現金出納検査
- ・決算審査
- ・健全化判断比率等審査（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率）



監査委員

指摘

市長等

改善措置

適正かつ合理的・効率的な行財政運営の確保

農業委員会の業務

○農地法等関係業務

農地の売買や貸借などの権利移動や農地転用に伴う農地法等に基づく許認可業務を中心とした農地行政の執行をはじめ、農業者年金などに関する業務を行っています。

○農地等の利用の最適化に関する業務

担い手への農地利用の集積・集約化・耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進に関する業務を行っています。

○農地利用最適化推進委員の設置

推進委員は担当地区を定め、担い手への農地利用の集積、集約化耕作放棄地の発生防止・解消の現場活動を行います。

○農業振興業務

農業経営の合理化、農業に関する調査、情報提供、及び関係行政機関に対する改善意見の提出などに関する事務を行います。

予算総額の内訳

○一般職給 82,591千円

・職員の給料・職員手当等・共済費

○農地調査・調整事務事業 150千円

・農業生産法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務

○国有農地等管理处分事業 290千円

・知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の境界確認申請等の窓口事務

○農業者年金受託制度事業 320千円

・農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格等の確認送付事務

○農業委員会一般事務事業 34,511千円

・優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可事務
・農地等の利用の最適化及び農業経営の合理化の促進及び情報提供など農業振興に関する事務